

- ア 健康について
- イ 51年度学校給食の施策と米飯給食動向
- ウ 県費教職員の服務と栄養職員の職務
- エ 給食用物資について
- オ 栄養管理のあり方について
- カ 栄養指導資料の提供方策について

〈調理理論と実習〉

- (福島) 桜の聖母短期大学教授 テレーズ・ベゲール
- (郡山) 郡山女子大学講師 平野 勲七
- (白河) 表郷中学校学養技師 三森美智子
- (富岡) 女子栄養大学講師 中川 恭子

⑥ 特別報告

欧米における学校給食について
 いわき市平北部学校給食センター
 栄養技師 馬目 訓子

(3) 学校給食調理従事員研修会

学校給食の改善充実を図るため、調理従事員の調理理論及び技術の向上に資するため開催した。

① 期日と会場

昭和51年7月22日～8月6日まで延べ10日間桜の聖母短期大学ほか4会場

② 講師

県教育庁保健体育課給食係長 加藤 誠一
 " 主任主査 坂本 栄
 県学校給食会事務局次長 紺野 敏男

③ 対象者 調理従事員 (1地教委2名)

④ 参加人員 187名

⑤ 内 容

- ア 本県学校給食の現況
- イ 給食用物資選定
- ウ 栄養及び衛生管理
- エ 調理理論と実習
- オ 研究協議

主題 よりよい給食にするためのくふう

6 学校給食用パン品質調査実施結果

学校給食用パンの品質改善充実を図るため「学校給食用パン品質調査要綱」に基づき「パン批判会」を実施した。調査結果は次のとおりである。

調査地区	調査件数	判 定				平均点数	最 高 点	最 低 点	備 考
		優	良	可	量目不足				
県 北	26	17	9			81.1	87.4	73.6	
県 中	48	31	17			81.3	87.1	72.1	
県 南	15	13	2			83.0	87.3	74.6	
会 津	14	7	7			78.8	84.6	71.3	
南 会 津	6	6	0			86.7	90.8	81.7	
い わ き	25	21	4			82.6	89.5	77.3	
相 双	8	8	0			84.0	88.2	80.0	
合 計	142	103	39	—	—	平均82.0			
調査件数に対するの比率		72.5%	27.5%						

7 学校給食用牛乳供給事業実績

学校給食用牛乳供給事業実施要綱に基づき、学校給食に飲用した牛乳の内訳は次のとおりである。

なお、供給価格は1本当たり34円85銭であるが、国庫補助金1本当たり5円80銭交付されるため、父兄負担額は29円5銭である。

	第 1 学 期			第 2 学 期			第 3 学 期			合 計
	学校数	人 員	供給本数	学校数	人 員	供給本数	学校数	人 員	供給本数	
小 学 校	675	193,766	13,181,094	701	199,311	13,979,792	662	193,378	9,524,171	36,685,057
中 学 校	268	106,503	7,288,189	274	108,780	8,563,702	266	105,501	4,919,870	20,771,761
高 校	15	2,659	215,784	15	2,568	240,750	15	2,577	95,980	552,514
そ の 他	14	1,339	108,081	14	1,348	119,361	14	1,319	72,095	299,537
計	972	304,267	20,793,148	1,004	312,007	23,903,608	957	302,775	14,612,116	58,308,869